

能代北高跡地利活用可能性検討業務

報 告 書 【概要版】

令和4年3月

秋田公立美術大学

1 令和2年度「能代北高跡地利活用基礎調査業務」の検討成果を伝える広報資料の作成

- ・北高跡地の現状に対する理解や北高跡地の利活用に関する活発な意見交換を促進する広報資料として『これから、ここから。-能代北高跡地利活用スタートブック／2021』を作成した。
- ・『これから、ここから。』は、『能代北高跡地利活用基礎調査業務報告書』（2021年3月）を基本にしつつ（表2-1）、高校生以上の幅広い年齢層を想定し、図版を多く使用し、かつ平易な文章表現となるように工夫した。
- ・『これから、ここから。』の作成にあたり、新たに追加した主な情報等は、以下の通りである。
 - 1) 北高跡地における思考継続型プロジェクトの全体イメージの提示
 - 2) 2021年以降の検討手法を共有するための視覚イメージ
 - 3) 北高跡地の立地の視覚的把握
 - 4) 「能代北高跡地利活用基礎調査業務」における意見交換会の掲載
 - 5) 思考継続型プロジェクトの目的の明示



図1 広報資料用に新たに作成した情報

2 北高跡地の利活用に向けた住民意向確認(ワークショップ)

- ・思考継続型のワークショップでは、最適解の希求ではなく、北高跡地の利活用の可能性を広げることを念頭に、検討すべきテーマやその検討手法を計画した。
- ・「北高跡地利活用の可能性を探るワークショップ」を4回計画し、3回開催した(表1)。

表1 北高跡地利活用の可能性を探るワークショップ

	開催日時	備考
第1回 WS	2021年10月17日(日) 13:00~16:00	
第2回 WS	2021年11月28日(日) 13:00~16:00	
高校生 WS	2021年12月9日(木) 13:00~15:00	秋田県立能代松陽高等学校2年生を対象に実施
第3回 WS	2022年1月16日(日) 13:00~16:00	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため実施せず

- ・第1回ワークショップは、「能代北高跡地利活用基礎調査業務」の検討成果を説明したのち、「ワーク1：北高跡地に期待すること」と「ワーク2：北高跡地の機能を複合的に考える」をテーマに意見交換を行った。
- ・第2回ワークショップは、第1回ワークショップで出された全ての意見をベースに、「北高跡地で取り組むプロジェクト(短期・中長期)を考える」をテーマにしたグループワークを行った。
- ・秋田県立能代松陽高等学校の2年を対象に、ワークショップを実施した。ワークショップの内容は、第2回ワークショップと同様に、北高跡地で取り組んでみたい短期・中長期プロジェクトのアイデアをグループワークにより検討した。

表2 ワークショップのテーマ

	第1回 WS	第2回 WS	高校生 WS
テーマ	ワーク1：北高跡地に期待すること(個人ワーク) ワーク2：北高跡地の機能を複合的に考える(グループワーク)	北高跡地で取り組むプロジェクト(短期・中長期)を考える 前半：プロジェクトの抽出 後半：短期プロジェクトの詳細化	
参加者数	17人	14人	36人

3 ワークショップにおける検討成果の公表

- ・全3回のワークショップの実施内容については、アーツセンターあきたのウェブサイトやニュースレター（計3号発行）により、広く公表した。
- ・ワークショップに参加していない人でも、その検討成果を共有できるよう、グラフィックレコーディングによる全ての記録を能代市のウェブサイトにて公表した。
- ・能代市役所の市民交流スペースにおいて、ニュースレターを中心としたバナー展示も行い、多様な手法を用いた検討成果の公表を試みた。



能代北高跡地のワークショップニュースレター（表紙）



能代市役所の市民交流スペースにおけるバナー展示

図2 多様な手法を用いた検討成果の公表

- ・ワークショップでの検討内容を踏まえ、北高跡地の利活用案として次年度での実施を想定した短期プロジェクト案を作成した。



プロジェクト 01

北高跡地に宿泊する

Project 01

【概要】防災キャンプと天体観測 【実施時期】8月～9月（小中高生も対象にする場合は夏休みに）

- ・災害によってライフラインが断たれた状況を想定して実施
- ・能代市で実際に起こった災害（火災、洪水、飛砂等）について学習
- ・夜は屋外で映画上映会を開催後、天体観測を実施（JAXAとのコラボレーションは可能か？）



プロジェクト 02

北高跡地でスタートアップ

Project 02

【概要】研究やりサーチのフロントオフィス 【実施時期】学生対象の場合は夏休み期間

- ・学術研究等のフロントオフィスや、JAXAや木材高度加工研究所のサテライトオフィス
- ・フィールドリサーチの拠点や、夏休み1週間ぐらいのゼミやラボの拠点に



プロジェクト 03

北高跡地で展示する

Project 03

【概要】文化財を楽しもう 【実施時期】10～11月（能代市民俗芸能発表会等のイベントと連携）

- ・「将来の文化財」をテーマにした展示会などを開催
- ・木工の家具や風など現在も制作されているものを中心とした展示物
- ・他のイベントにおいても使用可能で移動可能な展示空間を制作（木造コンテナ等）
- ・能代の文化財をリスト化していく



プロジェクト 04

北高跡地でつくる

Project 04

【概要】職人や企業とコラボしたワークショップ 【実施時期】8～9月

- ・地元の職人や企業と連携し、屋外でも使用可能な木工家具をつくる
ワークショップを開催（木材高度加工研究所との連携も検討）
- ・完成した家具を持ち寄った食事会を開催
- ・木都能代の歴史を学ぶ機会としても活用



プロジェクト 05

北高跡地で展望する

Project 05

【概要】ランドマークはつくれるか？ 【実施時期】5～6月、12月

- ・まちを一望できる展望台を検討する
- ・クレーン車等で高さを確認（5～6月）後、仮設の解体可能な展望台を計画・設置（12月）

図3 次年度での実施を想定した短期プロジェクト案